

心の窓



校訓：かしこく やさしく あかるく つよく

令和3年9月3日（金）

南関町立南関第四小学校 学校だより

No.18

文責：松永 尚子

夏休み明け、登下校に気をつけて。

夏休みが明け、子供たちが元気に登校していますが、まだまだ暑い日が続いています。コロナ対策は以前にも増して厳しくしなければなりません。また、熱中症の危険も増えています。さらに、本校の通学路の中には、危険だなど感じる場所も数カ所あります。町教育委員会では、夏休みの間に、町の全小中学校の通学路の危険箇所点検を実施されました。四小校区も数カ所見て回られ、早急に対応をしていただく予定です。どうぞ、安全への声かけ、時間がある場合は見守りなど、よろしく願いいたします。（下の写真は、中原の横断歩道です。大型の車の交通量も多く、待機場所が狭くなっています。）



就学時健診を実施しました。

9月2日（木）に就学時健診を実施しました。あいにくの雨でしたが、子どもたちはみんな、とってもお行儀よくお話を聞いたり、検診を受けたりしていました。

谷口教育長からは、3つのお願いがありました。①どんなに小さなことでもいいので、子どもたちが自分でできることにチャレンジしたら、認め、褒め、励ましてほしい。②子どもたちが自分に自信をもてるように、親から「大好きだよ」の気持ちを伝えてほしい。③一人一台タブレットの時代だが、生活のリズムを崩さないように、9～10時間しっかり寝てほしいということでした。あと、半年ほどで入学してくる子どもたち。とっても楽しみにしています。



くまもと 早ね・早起き いきいきウィーク

熊本県では、9月1日（水）から15日（水）を、「くまもと 早ね・早起き いきいきウィーク」と設定しています。各学校で基本的な生活習慣を育成するための取組を実施し、たくましく心豊かな熊本の子供を育む意識を高めます。南関町の子どもたちの「育ちのものさし」にもありますように、「決めた時刻に『起きる、寝る、学習する』」を進めていただきますようお願いいたします。また、南関中学校の期末テスト前の学習週間と合わせて、南関町の小中学校では、9月3日（金）から9日（木）を「ノーメディア週間」と設定しています。目的は以下です。

- テレビ・ゲーム・パソコン・スマホのない静かな環境の中で、集中して学習に取り組む。
- 規則正しい生活リズムを心がける。
- あいさつで、親子のコミュニケーションを大切にする。
- 家庭でのお手伝いを通して責任感を持てるようにする。

ノーメディア週間の取組表を全児童に配付していますので、取組の状況と感想の記入をよろしく願いいたします。



校内研修（人権教育）を行いました。

8月25日（水）、講師に前和水町地域人権教育指導員で、以前、四小にも勤務されていましたが緒方正雄先生をお招きして、校内研修（人権教育）を行いました。コロナ禍で様々な研修が中止や延期、またオンラインなどに変更される中、講師の先生をお招きして、直接お話をお聞きしながら研修を実施できることは本当にありがたいと思いました。「居場所のある学級・学校づくり」というテーマでお話いただきました。一人一人の子供を大切にすること、学級の子供たち同士の関わりの中から絆を深めることの大切さなど、先生のご経験から実践に基づいた具体的なお話をいただきました。夏休みが終わろうとしている時に、元気や勇気をいただける研修となりました。お話を聞いて、私たち職員が感じ、心に誓った教育実践を、再度、夏休み明けから行っていきたくと思っています。

